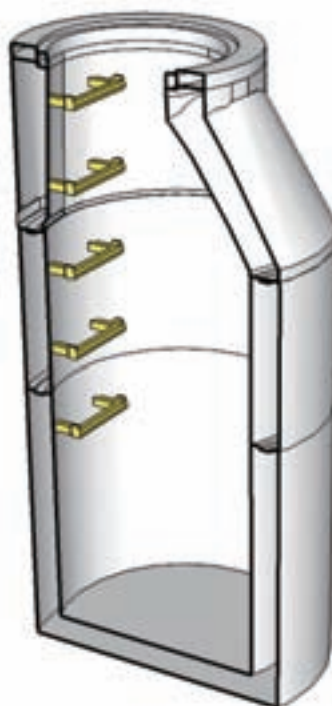


# vicon

## バイコンマンホール



### バイコン製法とは？

バイコン製法とは、単位水量の少ない超硬練りコンクリートを振動と圧縮により強固に締固め、成型直後に脱型する製法であり、養生などの製造工程が合理化された技術です。この製法でもっとも重要な要素である「振動：Vibration」と「圧縮：Compression」さらに「コンクリート：Concrete」の三つの言葉を合成し「バイコン：vicon」と名付けられました。



松阪興産株式会社

# バイコンマンホールの特長

## 1 品質と機能

※水セメント比38%以下の超硬練コンクリートを使用し、14日圧縮強度が40.0N/mm<sup>2</sup>以上の高強度製品です。

※密実なコンクリートにより、水密性、耐久性、耐中性化に優れています。

※外側に突起部分が少なく、埋め戻し後の不等沈下を防止し、掘削幅も小さく出来ます。

※ジョイント部にバイコンシールを使用する為、浸水・漏水防止に優れています。また、ジョイント部の形状により横ズレがなく、シールの弾性により土圧、輪荷重、地震などの外力に対して大きな抵抗力があります。

## 2 施工性

※組立式で迅速確実な施工ができ、工期短縮が可能です。

※豊富な品種により、マンホール深さに対する組合せが自由にできます。

※管取付壁が底付の為、底部からの漏水防止に優れています。

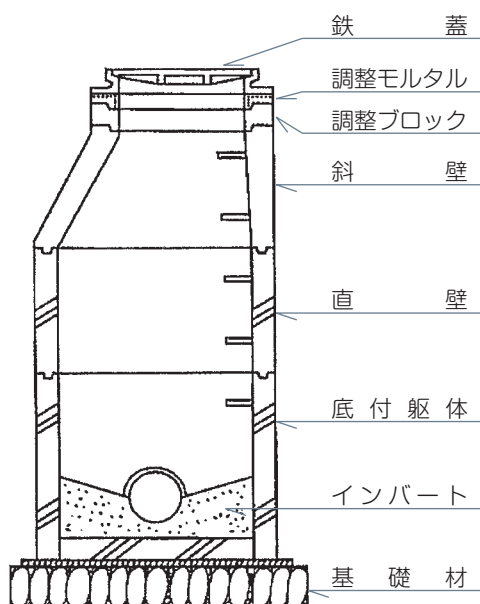
※管取付穴は管径、落差、角度についてご指定通りに穿孔ができます。

※専用吊具（バイコンランプ）により安全かつ迅速に組立ができます。

## 3 経済性

※優れた機能、施工性により大幅な工期短縮が可能で、その上バイコン特有の高い耐久性により永い耐用年数が得られる非常に経済的な組立マンホールです。

# バイコンマンホールの構造



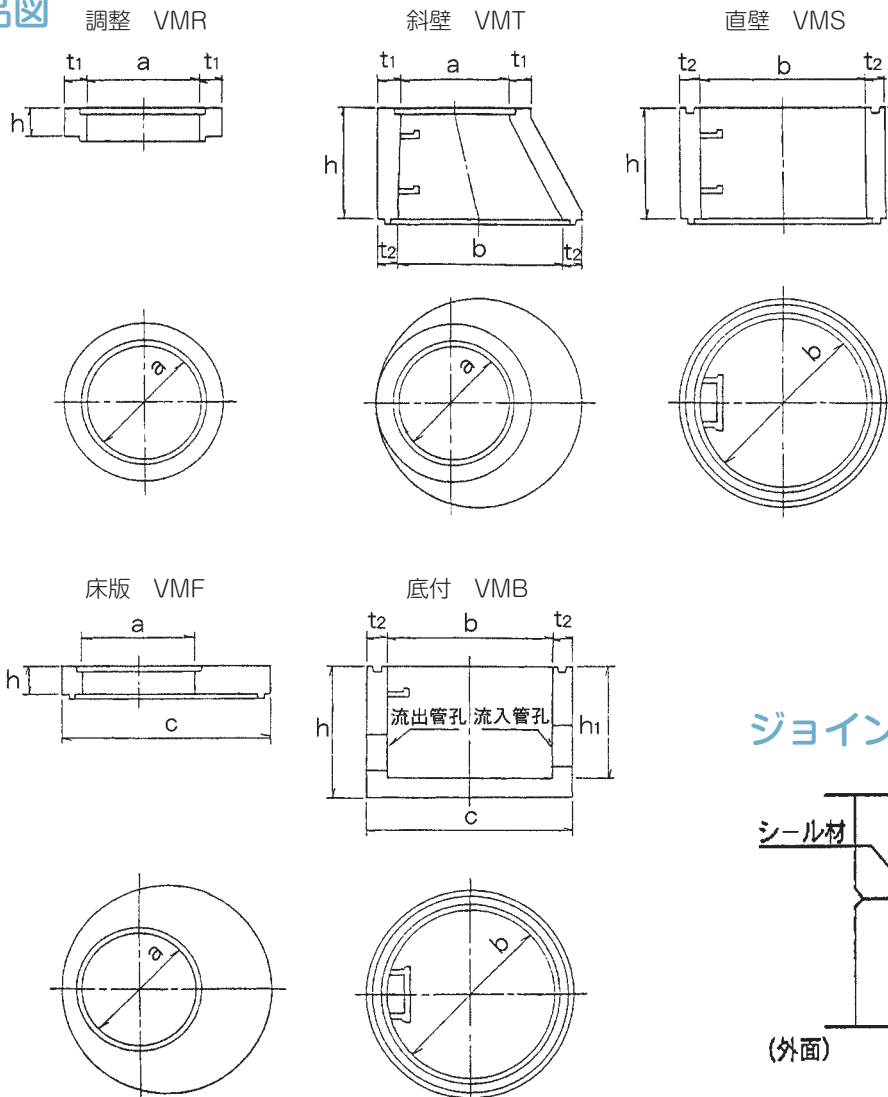
種類	用途
1号マンホール	管の起点及び600mm以下の管の中間点並びに内径450mmまでの管の会合点。
オーバルマンホール	歩道など設置場所が狭小な場所、他の埋設物の関係等で1号マンホールが設置できない場合。

# 1号マンホール

## 製品の種類・寸法表

品名	内径		外径 c	厚さ		高さ		重量 (kg)
	a	b		t1	t2	h	h1	
調整 ブロック	VMR-5					50		33
	VMR-10	600	—	—	120	—	100	66
	VMR-15					150		100
斜壁	VMT1-30B					300		213
	VMT1-45B	600	900	—	120	100	450	320
	VMT1-60B					600		426
床版	VMF1-15B	600	—	1100	—	—	150	270
直壁	VMS1-30					300		229
	VMS1-60	—	900	—	—	100	600	457
	VMS1-90					900		685
	VMS1-120					1200		913
底付	VMB1-70					700	600	699
	VMB1-100					1000	900	933
	VMB1-130	—	900	1100	—	100	1300	1165
	VMB1-160					1600	1500	1399
	VMB1-190					1900	1800	1632

## 製品図



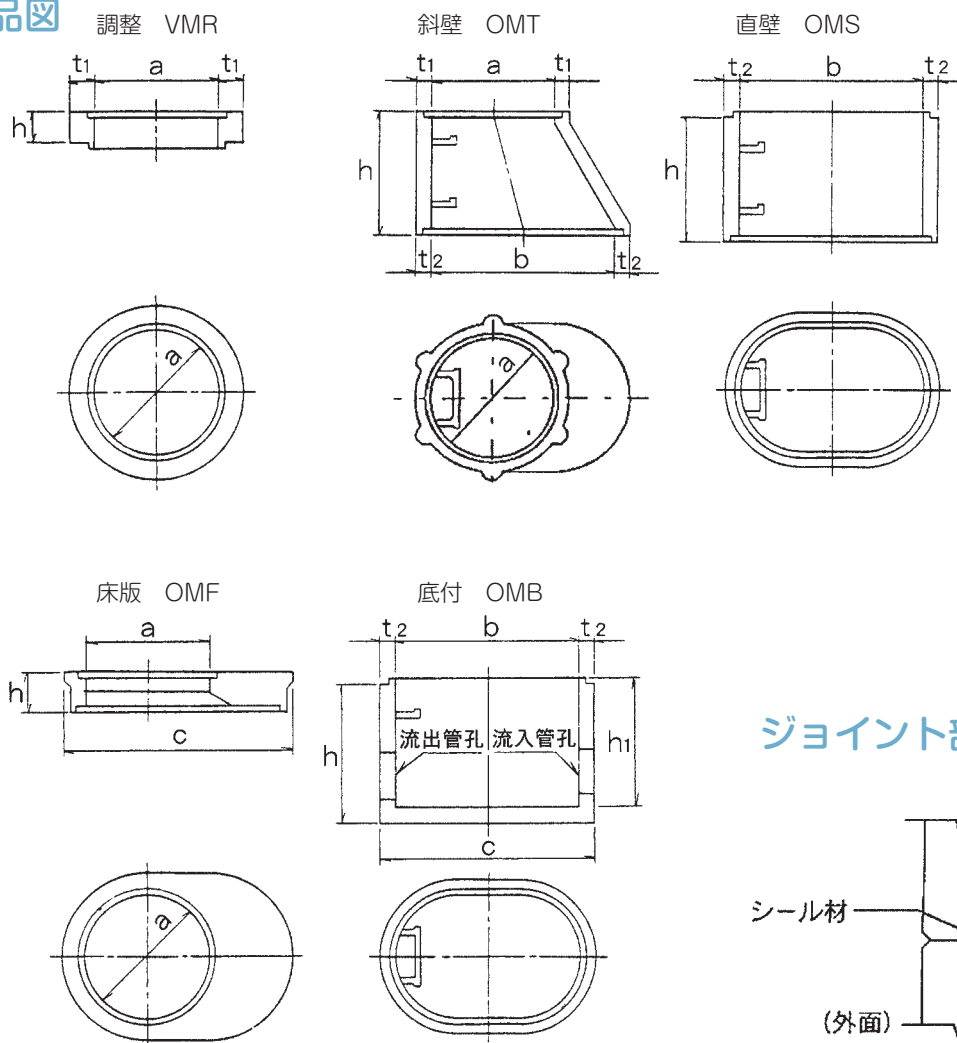
# オーバルマンホール

## 製品の種類・寸法表

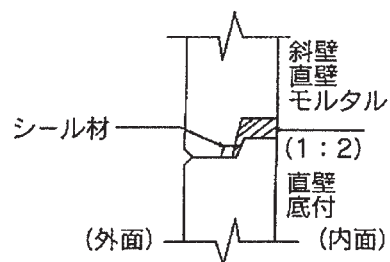
品名	内径		外径 c	厚さ		高さ		重量 (kg)	
	a	b		t1	t2	h	h1		
調整 ブロック	VMR-5					50		33	
	VMR-10	600	—	—	120	—	100	66	
	VMR-15					150		100	
斜壁	OMT-45B	600	600 /900	—	75	75	450	—	220
	OMT-60B						600		290
床版	OMF-20B	600	—	820 /112	—	—	200	—	162
直壁	OMS-30						300		148
	OMS-60	—	600 /900	—	—	75	600	—	296
	OMS-90						900		445
底付	OMB-67		600	750			670	618	413
	OMB-97	—	600 /900	750 /1050	—	75	970	918	562
	OMB-127						1270	1218	711

※調整ブロックは、1号マンホールの調整ブロックと共通です。

## 製品図



## ジョイント部の形状



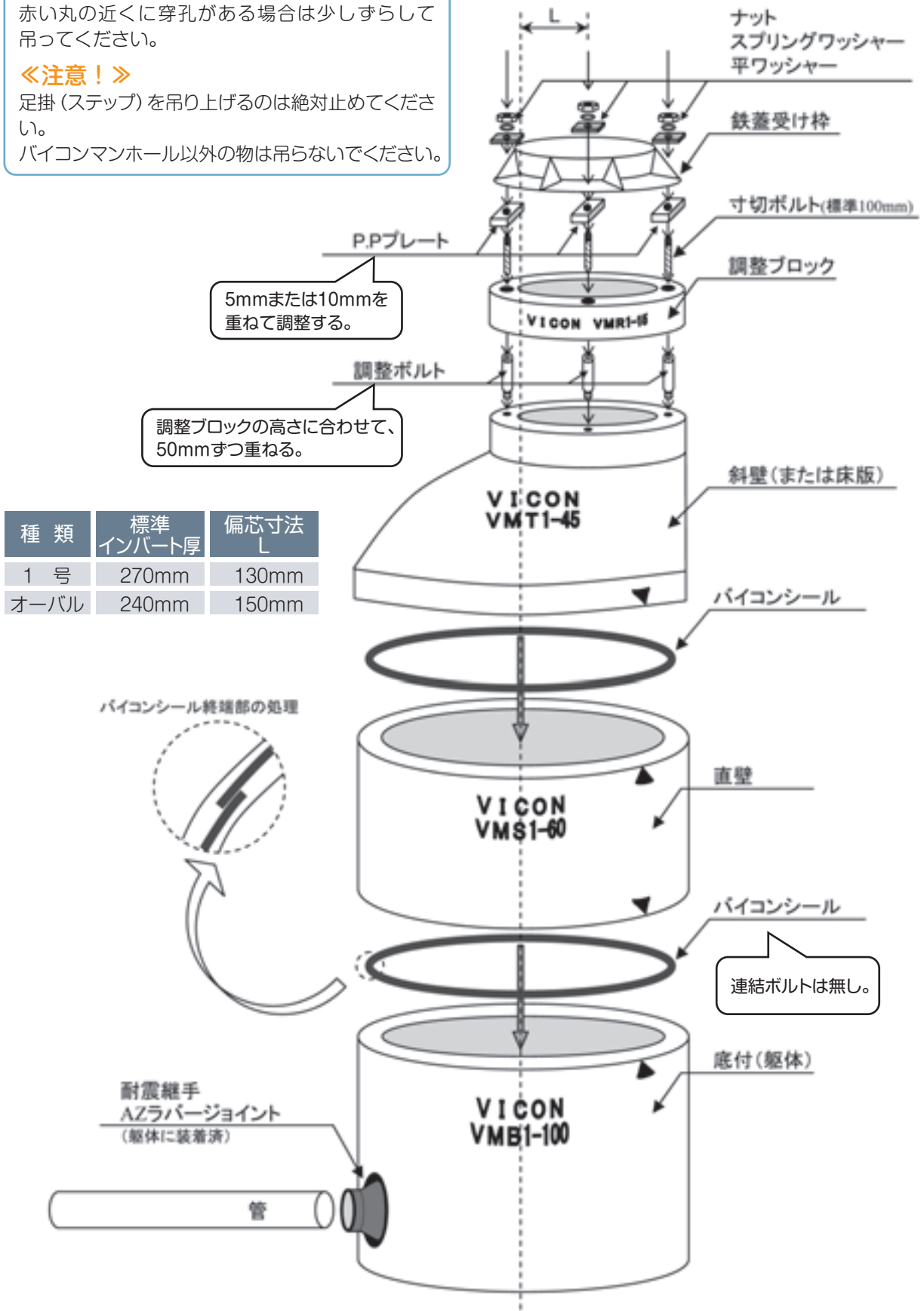
# バイコンマンホールの構造

## クランプ使用方法

専用クランプを使って2点吊りをお願いします。  
特に斜壁は赤い丸を目印にしてください。  
赤い丸の近くに穿孔がある場合は少しずらして吊ってください。

### 《注意！》

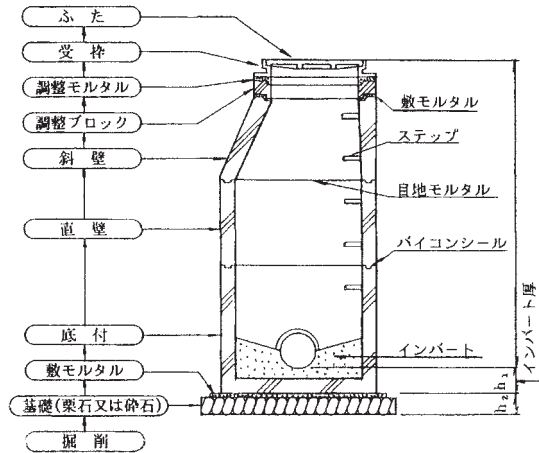
足掛（ステップ）を吊り上げるのは絶対止めてください。  
バイコンマンホール以外の物は吊らないでください。



# 施工マニュアル

## 施工順序

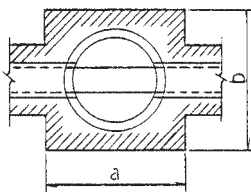
施工は下図に示す順序で行います。



## 掘削幅と掘削深さ

### 掘削幅

バイコンマンホールを使用する場合の掘削幅  
(内幅の最小寸法) のめやす。



種類	単位 (mm)	
	a	b
1号マンホール	1500	1500
オーバルマンホール	1450	950

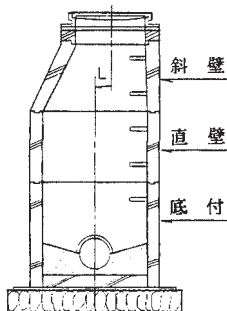
### 掘削深さ

掘削深さはマンホール深さより  $h1 + h2$  下げた深さとする。  
h1: インバート厚み h2: 基礎厚み

## 据付け手順と注意事項

### ①マンホール芯とふた芯

バイコンマンホールの据付け位置を決める時、マンホール芯とふた芯の偏心に注意して下さい。



### 偏心寸法

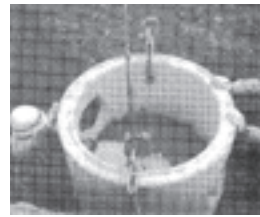
種類	L (mm)
1号マンホール	130
オーバルマンホール	150

### ②栗石基礎又は砕石基礎

栗石基礎及び砕石基礎は、床掘りが終わった後、栗石基礎には切り込み砂利などの目つぶしを加え、十分突き固めながら平滑に仕上げして下さい。

転圧が十分できれば、敷きモルタルを20mm程度施工し、水平にならして下さい。

水平にならした後、基礎上面がマンホール深さよりインバート厚さだけ下がった高さになっていることを確認して下さい。



### ③底付の据付け

ブロックの吊り下げには安全に据付け出来るバイコンランプを使用して下さい。

据付けは底付側面の流入管穴を目印にマンホールの芯が一致するように据付けます。

次に、底付の上部に角材等を置き、水平器でレベルを調整して下さい。

\* バイコン底付ブロックは躯体と底部が一体化している為、据付けが迅速、簡単です。



### ④直壁の据付け

ブロックの接合部に、バイコンシールをセットし、直壁に印されている▼印と底部に印されている▲印を合わせて据付けます。



\* 接合部に砂利、砂、ゴミ等が付着していると漏水の原因になるので、きれいに取り除いたうえで、セットして下さい。



\* 流入の落差が大きい時は、直壁に穿孔も出来ます。



### ⑤斜壁の据付け

直壁ブロックと同じように据付けます。

\* すぐに埋め戻しをする場合は、バイコンシールの接着効果を上げる為、斜壁の上に角材等をあて、重機等で押さえればより完全に接着し止水効果があがります。



### ⑥調整ブロックの据付け

調整ブロックを使用する場合は、斜壁の上部と調整ブロックの間にモルタルを薄く施工して下さい。

このモルタルにより点荷重を防止し、路面からの衝撃を緩和します。

### ⑦マンホール鉄蓋用受枠の据付け

受枠と調整ブロック又は斜壁との間にマンホール深さの調整用モルタルを敷き、その上から受枠を押しあわせるように路面勾配に合わせ取り付けます。

### ⑧目地の仕上げ

組立が完了すると、各接合部の目地部分にモルタルを充填します。

## AZラバージョイント

単位 (mm)

適応品種	穿孔径	接続管種類					摘要
		HP	VU	RP	HC		
1号マンホール	オーバルマンホール	206	—	100	—	—	
		230	—	125	—	—	
		259	—	150	150	150	
		309	150	200	200	200	
		358	200	250	250	250	
		409	250	300	300	—	
		464	300	350	—	—	
		530	350 400	350 400	350 400	—	

## 防護コンクリート

単位 (mm)

適応品種	穿孔径	接続管種類					摘要	
		HP	VU	RP	D	BR		
1号マンホール	オーバルマンホール	143	—	75	—	—	—	
		206	—	100 125	—	—	—	
		259	—	150	150	—	—	
		309	150	200	200	—	150	
		358	200	250	250	—	—	
		409	250	300 350	300	200	200	
		511	300 350	400	—	250 300	250	
		530	400	450	350 400	350	—	
		590	450	500	—	400	300	
		650	500	—	—	450	350	
760	600	600	—	500	400 450			

## ※接続管種類の説明

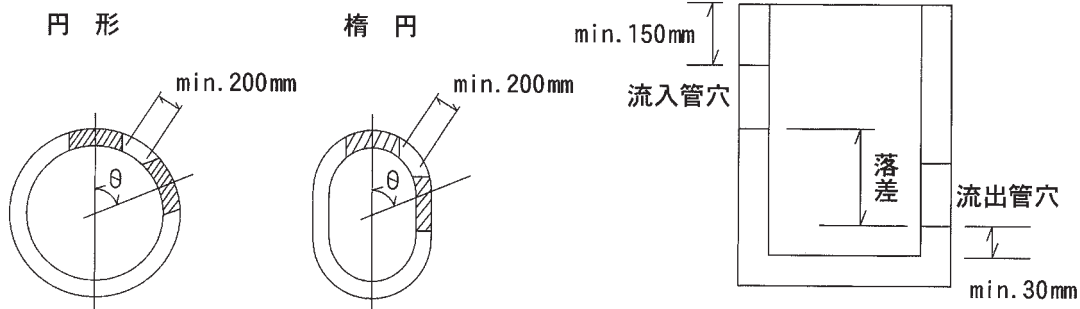
- HP : ヒューム管
- VU : 塩化ビニル管
- RP : リブ付硬質塩化ビニル管
- HC : ハイセラミック管
- D : 遠心力鉄筋コンクリート推進管
- BR : バイコン台付管



AZラバージョイント

せんこう

# 穿孔の許容範囲

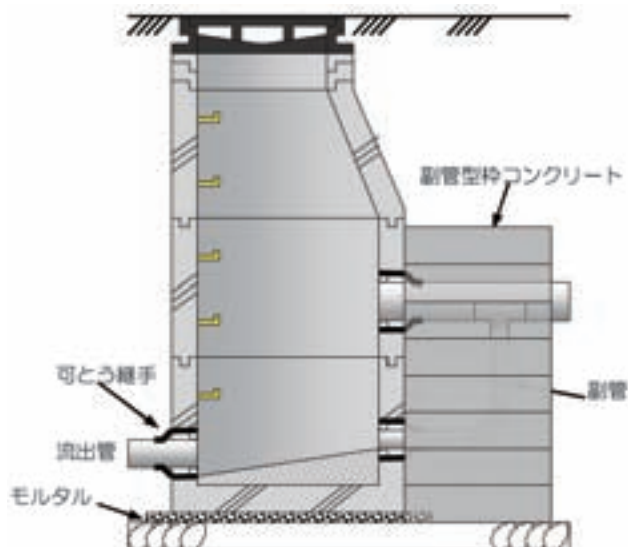


## 副管型枠コンクリート

従来の副管防護コンクリートの型枠施工をプレキャスト化したことで、施工後すぐに埋め戻しが可能！

### 寸法及び重量

品名	寸法	重量kg
副管型枠コンクリート	500×550×200	35



## 松阪興産株式会社

<http://www.matsusaka-kosan.co.jp>

- |          |           |                                    |                  |                  |
|----------|-----------|------------------------------------|------------------|------------------|
| ■ 本社     | 〒515-0005 | 三重県松阪市鎌田町253-5                     | TEL.0598-51-0211 | FAX.0598-51-1151 |
| □ 北勢営業所  | 〒513-0802 | 三重県鈴鹿市飯野寺家町824万能ビル1F               | TEL.059-369-1021 | FAX.059-369-1022 |
| □ 津営業所   | 〒514-0815 | 三重県津市藤方659-1                       | TEL.059-223-7751 | FAX.059-223-0240 |
| □ 伊勢営業所  | 〒516-1102 | 三重県伊勢市佐八町772-1                     | TEL.0596-39-8686 | FAX.0596-39-0245 |
| □ 志摩営業所  | 〒517-0604 | 三重県志摩市大王町船越234-3                   | TEL.0599-72-2021 | FAX.0599-72-2022 |
| □ 和歌山営業所 | 〒649-7155 | 和歌山県伊都郡かつらぎ町島384-5                 | TEL.0736-23-2171 | FAX.0736-23-2172 |
| □ 名古屋営業所 | 〒460-0008 | 愛知県名古屋市中区栄2丁目10-19<br>名古屋商工会議所ビル8F | TEL.052-220-3531 | FAX.052-220-3532 |
| □ 兵庫営業所  | 〒675-1368 | 兵庫県小野市住永町柳原1-27                    | TEL.0794-62-7060 | FAX.0794-62-7170 |
| □ 滋賀営業所  | 〒529-0122 | 滋賀県東浅井郡虎姫町酢511                     | TEL.0749-73-3045 | FAX.0749-73-3647 |